

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表【平成29年度】

法人名	社会福祉法人 緑樹会	代表者	石井貴志	法人・事業所の特徴	<p>当法人は、特別養護老人ホームの開設から始まり、介護保険、障がい者支援、医療と多岐にわたる施設・事業を有し、事業所内託児所も完備している。</p> <p>「一人一人のために～この地で一粒の麦とならん」を法人の基本理念に、介護、障がい、医療分野、また、それぞれの職種が連携しながらサービス提供を行っている。</p> <p>当事業所は、平成27年3月に開設され、「地域で最後まで暮らそう」を事業所理念とし、要介護・要支援高齢者が在宅で暮らし続けるために、生活の質・身体機能向上、家族の身体的・精神的介護負担の軽減に向けての支援を行っています。</p> <p>要介護の状態になっても、今持っている能力を十分に生かし、さらに軽減に向けた自立支援介護に取り組んでいます。</p>
事業所名	明山荘小規模多機能型居宅介護事業所	管理者	清水 毅		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	1人	0人	1人	0人	4人	人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<p>○管理者、ケアマネジャーを中心に、利用者ごとの視点に立った主体的な情報収集、情報共有ができるよう、利用者ごとに担当者を決めて取り組みを行う。</p> <p>○地域交流事業をはじめ、利用者家族交流事業等に取り組み、地域内外に小規模多機能型事業所の存在をアピールして行く。</p>	<p>○新規契約と状態変化のあった利用者等に関して、事業所としての検討を行うために、代表者、管理者、協力医療機関医師（同法人内）、看護師、ケアマネジャー、生活相談員、担当者等のメンバーによる利用者調整会議のマニュアルを作り、運用を開始した。</p> <p>利用希望者の利用開始前情報の収集は法人共有の様式を利用して複数職員で調査を行った。</p> <p>各利用者の担当者としてケアスタッフを割り振り、他の職員から情報を聴取して状況変化等を取りまとめ、定期的なケース検討等を行った。そのなかで各利用者の「目標」についての検討も行っている。</p> <p>なお、利用者調整会議で検討した内容については、議事録の閲覧、職員会議、ミーティング等において全職員に情報を伝達し、情報共有の徹底を図るよう努めた。</p> <p>また、家族・介護者の不安を取り除くため、定期的に家庭訪問や電話、必要に応じてメール等を使用し連絡を取るようにして情報共有に努めた。</p> <p>○事業所主催事業の実施だけでなく、「北杜市浅尾ダイコンまつり」への出店や文化祭等への利用者様作品展、地域行事への参加等、積極的に事業所を広く周知するための取組みを行った。</p>	<p>○改善計画も具体的であり、できることから1つ1つ取り組んでいる事がよくわかる。特に地域の中で親しまれるような施設、地域との交流では、とても努力されている事が伝わってくる。</p> <p>○積極的な取組みを評価したい。</p> <p>○取組みいかんでは十分に達成出来る内容である。</p> <p>○「本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？」の項目と「地域の資源を使って支援しているか」の項目が「あまりできていない」と回答している職員が多い。</p> <p>例えば新規利用者がある場合、その地域の民生委員にそれまでの暮らしの状況を伺うことができれば、良く関わっている場合は、今までの生活等の状況を知る機会や地域資源の活用にもなり、その後のつながりもできるように思うので、個人情報等で難しいかもしれないが、検討してほしい。</p>	<p>○情報共有の徹底を図るため、既存の業務システムを有効活用して、マニュアルの見直しを行い、情報伝達の仕組みを再度整える。</p> <p>○地域交流事業をはじめ、利用者家族交流事業等に取り組み、地域内外に小規模多機能型事業所の存在をアピールして行く。(継続)</p>

<p>B. 事業所の しつらえ・環境</p>	<p>○事業所が居心地のよい空間に近づけるよう、検証、検討を行うため、ご利用者様やご家族様からの意見、意向を確認するためのアンケート等を実施する。</p>	<p>○事業所で行った事業ではアンケートを実施したが、利用者様やご家族様からの意見、意向を確認するための方策が不十分であった。</p>	<p>○「事業所は、居心地がいい空間になっていますか？」では、利用者がおだやかに生活できていると感じる。</p> <p>○身の回りの一見やさしくおもえるが、むずかしい項目である。取り組みに期待をしています。</p> <p>○明山荘の場合、色々な事業をされているので、一般の人はその区別がつかず、事業所に入りやすいかと聞かれるとどうだろうと思う部分はあります。デイサービスにボランティアにいられている方々もこの事業との違いはわからないと思います。</p>	<p>○事業所が居心地のよい空間に近づけるよう、検証、検討を行うため、ご利用者様やご家族様からの意見、意向を確認するためのアンケート等を実施する。(継続)</p>
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>○地域交流事業をはじめ、利用者家族交流事業等に取り組み、地域内外に小規模多機能型事業所の存在をアピールして行く。(再掲)</p> <p>○地域の自治会、利用がある地域の民生委員等に働き掛けを行い、事業所を知ってもらうことから始める。</p>	<p>○事業所主催事業の実施だけでなく、「北杜市浅尾ダイコンまつり」への出店や文化祭等への利用者様作品展示、地域行事への参加等、積極的に事業所を広く周知するための取組みを行った。(再掲)</p> <p>○利用者が多い2つの地区(明野地区・須玉地区)において、民生委員の会議で時間を頂き、事業所説明を行った。</p>	<p>○「事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？」の項目では、様々なイベントや行事に参加する事が多いが、事業所の姿をいつも見えています。これからも地域との関わりを大切に頑張ってもらいたい。</p> <p>○地域への情報量を多くした方が良いのではないかと。</p> <p>○利用者やその家族にとっては、事業所は相談できる場所にはなっていると思うが、地域住民にとっては難しい。“何でも相談して下さい”と相談窓口の看板でもあれば行きやすいのではないかと。</p>	<p>○地域交流事業をはじめ、利用者家族交流事業等に取り組み、地域内外に小規模多機能型事業所の存在をアピールして行く。(継続)(再掲)</p> <p>○地域の自治会、利用がある地域の民生委員等に、事業所見学の企画や各地域の民生委員の会議での事業所説明の実施等、積極的に関わりが持てるよう取り組みを行う。</p>
<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<p>○地域の自治会、利用がある地域の民生委員等に働き掛けを行い、事業所を知ってもらうことから始める。(再掲)</p>	<p>○利用者が多い2つの地区(明野地区・須玉地区)において、民生委員の会議で時間を頂き、事業所説明を行った。(再掲)</p>	<p>○前向きに取り組む内容になっている。</p> <p>○利用者の方はよく地域の行事やイベントに参加されていると思います。土日等が多いのですが、職員の方々の努力が素晴らしいと思います。</p> <p>○ぜひ実行して頂きたい。</p> <p>○利用者ひとりひとりを大事にした支援(訪問・通所・泊り)が行われている。</p>	<p>○地域の自治会、利用がある地域の民生委員等に、事業所見学の企画や各地域の民生委員の会議での事業所説明の実施等、積極的に関わりが持てるよう取り組みを行う。(再掲)</p>

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>○運営推進会議の構成員について、利用がある地域の関係者からの参画を検討し、働きかけを行う。</p>	<p>○利用者が多い2つの地区(明野地区・須玉地区)において、民生委員の会議で時間を頂き、事業所説明を行った。(再掲) その後、その地域の民生委員から利用者の情報を頂くなど、日々のケアに活かすことはできたが、新たに運営推進会議への参画までは至っていない。</p>	<p>○実践しようとする気持ちが十分に理解できた。</p> <p>○会議で出た意見をよく検討されていると思います。利用者の事例検討だけで手一杯ではないでしょうか。</p> <p>○実践あるのみの内容であり、非常に良い。</p> <p>○運営推進会議で利用者さんの思いや、感想(外出レクなど)、意見が出されると良い。</p>	<p>○運営推進会議の構成員について、利用がある地域の関係者からの参画を検討し、働きかけを行う。(継続)</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>○策定したBCP(事業継続計画)に基づき、訓練や研修等を実施し、計画の点検、見直しを図り、実効性のある計画に近づける取組みを行う。</p>	<p>○法人の防災訓練実施に伴い、BCP(事業継続計画)の点検、見直しを行い、訓練に取り組んだ。 また、具体的な見直しとして、降雪時に利用者宅を巡回し、送迎および訪問時の安全確保のための確認を行い、必要に応じて最低限の除雪等の方策を講じることとした。</p>	<p>○的を得た内容である。</p> <p>○事業所の防災訓練がいつあるのかわかりません。</p> <p>○訓練あるのみです。特に力を入れてほしい事項です。</p>	<p>○BCP(事業継続計画)の点検、見直しを図り、実効性のある計画に近づけるため、訓練や研修の実施等、継続的な取組みを行う。</p>